

テクノチャンター 取扱説明書(マニュアル)

- イヤフォン: 付属のステレオタイプのもをお使いください。モノラルタイプのは機器損傷の恐れがあるため、使用しないで下さい。
- 電源: イヤフォンをつなぐと入り、外すと切れます。使わない時はイヤフォンを外して電池がなくならないよう、気を付けて下さい。
- 省エネモード: イヤフォンがつながったまま音が出ていない状態が 30 秒間続くと、省エネモードに入ります。このモードでは、イヤフォンがつながった状態で、電池が数か月間持ちます。
- 機能設定: 全ての機能設定はイヤフォンを付けた状態で、特定の指使いのパターンにしたうえで、端子②、③に触れることで可能です。



機能	指使いのパターン	端子②	端子③	端子②③両方
ドロン音				ドロン音 ON
演奏速度		プレイバック速度 を上げる	プレイバック速度 を下げる	通常モード
ピッチ		上げる	下げる	キー A > Bb > C >
メトロノーム		テンポを上げる	テンポを下げる 	2 回で ON 3 回目で OFF
ドロン		ボリュームアップ	ボリュームダウン	チューニング 
サウンド		スモールパイプ 1 <> GHB		
工場出荷設定				出荷設定値に戻す。 設定値はこのチャートの 赤字表示
音量		上げる	下げる	音量操作を 始める
MIDI		チャンターの チャンネル数を 増やす	チャンターの チャンネル数を 減らす	MIDI モードに入る

- 音量: 音量はイヤフォンの種類により、多少変わることがあります。大音量で演奏を続けると耳に悪影響を与えますので、ご注意ください。
- 演奏開始: ドロンを鳴らすときは、ドロン音 ON の指使いのパターンにしてください。
- ピッチ: サウンドをスモールパイプに設定すると、チャンターは A のキー (220Hz) で始まります。LowA は 216Hz から 267Hz まで変わります。サウンドをハイランドパイプに設定すると、チャンターは Bb のキー (466Hz) で始まります。LowA は 433Hz から 533Hz まで変わります。チャンターのキーは A, Bb, C に設定できます。精度は ±3Hz 以内です。
- メトロノーム: 以下の要領でテンポを設定できます。
  - 1) メトロノームの指使いのパターンにする。
  - 2) 必要なテンポを決める。
  - 3) 端子②③を同時に触ってビートを開始する。
  - 4) メトロノームがそのテンポで続く。
  - 5) メトロノームの指使いのパターンで端子②③を再度同時に触ることでメトロノームをオフにする。
- スケールとチューニング: チャンターは2種類のスケールで演奏できます。GHB/SPの標準スケールは、ドロン音に同調する倍音チューニングです。
- 電池と電池交換: ボタン電池 (酸化銀電池SR44、2個) を使用下さい。
- トラブルシューティング:

症状: チャンター音が始まらない。  
解決方法: 電池切れかどうか確認して下さい。

症状: チャンター音が正しく始まらない、または始まっても数秒で切れる。  
解決方法: 新しい電池と交換して下さい。

症状: チャンター音にカチツというノイズが入る。低音の音が片方のイヤフォンから聞こえる。  
解決方法: チャンターがMIDIモードになっている。MIDIモードの指使いのパターンにしない状態で、イヤフォンをつなぎ直して下さい。

症状: チャンターの下の方が熱くなる。  
解決方法: 電池が逆方向で入っている可能性がありますので、確認して正しい方向に入れなおして下さい。

症状: チャンター先端のキャップ (電池のふた) が外れない。  
解決方法: ふたの出っ張りに一円玉の角や割りばしの角を押し当てると外れます。
- メーカー情報  
Anders Fagerström Electronics  
Anundsgatan 8  
S-753 34 Uppsala  
Sweden  
電子メール: info@technochanter.com  
電話: +46 70 523 55 98

以上